令和8年度にいただいたご意見・回答

日付	分野	農業・林業・畜産業
4月1日	ご意見	熊の出没についてです。 せっかく原山に立派な公園を作ってもらえたのに去年の秋、すでに今でさえ原山に熊の出没情報がでてくると小さい子供を連れて遊ぶことができません。 夏は暑く冬は閉鎖してるため唯一使える春と秋の短い期間に熊がでてると公園で遊ぶことができず困ります。 なかなかクマを捕まえるのは難しいのは承知なのですが頑張って駆除の方をしてもらえませんか？
	回答	市では、クマの目撃情報があった際には職員が現地に向い、クマの足跡等の痕跡が確認された場合は高山警察署とも連携しパトロール等を実施するとともに、市民の皆様に対してメール等による注意喚起を行っています。 また、出没箇所が民家に近い場合や目撃が多発している地区では、檻を設置し捕獲を強化しているところです。 引き続き、市民の皆様が安心して生活できるような対応に努めてまいりますので、皆様におかれましても、目撃情報のあった場所には極力近づかないことや、外出時には熊鈴等の音の鳴るものを身に着けるなど、クマに遭わない対策にご協力いただきますようお願いいたします。
6月24日	ご意見	猿の被害 昨日6/23日　奥飛騨温泉郷平湯で、ネギ畑を荒らされました。他にも被害あると思います。 有害駆除をお願いします。
	回答	市ではサルによる農作物の被害を防止するため、4月から奥飛騨温泉郷地区を対象に高山市鳥獣被害対策実施隊員に対して猿の捕獲許可を出し、ワナ設置による捕獲を進めています。 なお、今回被害を受けられた農地の周辺は住宅地のため、安全上ワナ設置はできませんが、近隣の山林等にワナを増設し、更なる捕獲強化を図ってまいります。 また、市ではサルやイノシシ、シカ等の有害鳥獣からの農作物の被害を防止するため、一定面積以上の農地を囲う獣害防止柵の設置に対する補助制度を設けています。 補助制度には要件がありますので、活用を検討される場合は、上宝支所基盤産業課へご相談いただきますようお願いいたします。
6月18日	ご意見	熊情報だけで、行政は対策は取られているのか？気をつけてだけでは行政に不信感しかもたない！
	回答	市では、クマの目撃情報があった際には職員が現地に向かい、安心安全メールの配信で注意喚起を行うとともに、クマの足跡等の痕跡が確認された場合は高山警察署や高山市鳥獣被害対策実施隊とも連携し、パトロールや追い払い等を実施しているほか、出没箇所が民家に近い場合や目撃が多発している地区では、檻を設置し捕獲を強化してきたところです。 また、公園等の公共施設には注意喚起ポスターの掲示や、小中高生へのクマ鈴の貸与等の取組を行っています。 昨年9月から始まった緊急銃猟制度に対応するため、緊急銃猟実施隊員を任命し、緊急時における体制も整えているところです。 引き続き、市民の皆様が安心して生活できるよう、対応に努めてまいりますので、皆様におかれましても、目撃情報のあった場所には極力近づかないことや、外出時には熊鈴等の音の鳴るものを身に着けるなど、クマに遭わない対策にご協力いただきますようお願いいたします。